

アイリス Letter

保護者の皆様へ



2020年11月30日発行

第5号

広島女学院中学高等学校

聖書のことば

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

テサロニケの信徒への手紙一 5章16～18節

例年より早く始まった2学期も、残りが12月のみとなりました。学校ではクリスマスの讃美歌の音が聞こえ、いつものように時が流れているようにも思えます。しかし、10月の学年行事や文化祭がなく、海外・国内のお客様も少なく、どこか遠慮しているような雰囲気がある毎日です。

文化祭が中止になり、その代替発表・展示会が行われています。保護者の皆さまには、部員の保護者のみではありますが、ようやく生徒の活動を見て頂くことができています。

一方、例年の文化祭だと、お客様のおもてなしで忙しい生徒も、今回は落ち着いてじっくりと各部の活動を見ることのできる恵まれた時となっています。

11月には、16日から21日にキリスト教強調週間を持ちました。これも例年通りとはいきませんでした。17日は特別プログラムの一日としました。主題は「神様リフレーミング～新生活様式をみ言葉で生きる～」とし、講師は昨年度に引き続き、立野泰博牧師を迎えました。中1の生徒には、初めての特別プログラムの講演であり、ゲーンズホールの後姿は、少し緊張しているように見えました。高3生にとっては、最後のキリスト教強調週間主題講演でした。昨年度も立野先生より、心を揺さぶられるメッセージを頂きましたが、コロナ禍の今年は多くの不安を抱えながら前に進んでいる、前に進むしかない状況の中、だからこそ希望を見出すことが大切であり、そのためにみ言葉が与えられていると感じたのではないのでしょうか。

「どんなことにも感謝しなさい」というみ言葉も、立野先生は講演の中で示されました。これは、自分に力があり、自分のことは自分でできる時にはなかなか実践できないことです。しかし、コロナ禍では自分の力ではどうすることもできないことがたくさんある中で、そこから「希望を見出す」と「どんなことにも感謝する」ことは、同じだと思います。

コロナ禍から少しずつ解放してほしいという叫びをあげたいような状況下ですが、そこから目を背けず、まず安全、そして希望を見出す歩みとしていきましょう。

(校長)



秋のオープンスクール

10月3日(土)に小学6年生を対象にオープンスクールを開催しました。

今年度初めて、小学生を校内に招いてのイベントで感染対策もしっかり行いつつ、短い時間で女学院の魅力を知ってもらおうと、EPを受講している高校生と共に準備を進め当日を迎えました。20名ずつ5クラスに分かれて、国語・算数・理科・社会の受験対策を各先生に教室を回って10分ずつ授業形式で行い、今年度の高3部活生の最後の発表や試合の様子を動画にまとめたものを流し、見てもらいました。



受験のアドバイスが役に立ったという感想はもちろん、部活の様子を色々知ることができた、教室で司会進行した高校生が素敵でした等の感想をいただきました。1時間ずつ2回のオープンスクールでしたが、女学院のよさなどもしっかりアピールできるイベントとなりました。
(広報部)

保護者対象進路講演会

10月10日(土)にゲンスホールにて、駿台予備学校広島校の校舎責任者の泉尾淳太氏の講演会を行いました。昨年度に引き続きPTAの協力を得て、実現することができました。重ねて御礼申し上げます。前日の台風の影響も危ぶまれた中、休日にも関わらず約230名の参加を頂きました。2021年度からの大学入学共通テストのポイントやコロナ禍における大学の入試動向、そして、受験生に対する保護者の心構えなどについて御講演頂きました。

特に、具体的な問題を通しての説明や、本校の卒業生の担任をして頂いた経験からの分析などは、非常に参考になりました。駿台の方の御厚意もあり、11月19日のさくら連絡網で当日の講演動画とスライド資料を送っていますので、参加されなかった方も、ぜひ参考にして頂ければと思います。
(進路指導部)

マンドリン部 40年連続出場表彰

今年の全国コンクールは中止でしたので、40年連続出場表彰と言われても実感はないのですが、それでも一年一年積み上げていけばこのような高さになるのだという感慨を持たざるを得ません。ここまでの道のりは歴代の部員たち、保護者の方々、顧問を引き受けてくださった先生方だけでなく、管理職の先生方を初めとする学校の全面的なバックアップがあってのことです。改めて深く感謝いたします。
(元顧問 松重正清)

保健室だより (5)

急に冷え込む季節となりました。

コロナ、インフルエンザ、かぜと呼吸器系、伝染性の病気が、流行する時期です。こまめに部屋の換気をし、マスクの着用、うがい、手洗いをしっかり継続していきましょう。また、バランスのとれた栄養、適度な運動、睡眠をしっかりとるようにしましょう。学校薬剤師さんに12月から2月まで、毎月、空気検査をしていただきます。
(保健室)

心の健康（5）

師走、学校では今年最後のテストがあります。人は自分の力を試されることになると、少しは挑戦的な気分になって元気が出ることもあります。多くの場合、緊張し心が揺れるものです。生徒も先生も期末テストに心身のエネルギーをととも使います。保護者もそうでしょう。しかし、テストが終わると急に場面が変わってクリスマスや今年の終わりの行事が待っています。

12月は考え方を切り替えたり、いつもの生活習慣を少し変えたりします。こういう時こそ心と身体に十分な栄養が必要でしょう。“おふくろの味”のやすらぎで、あるいは何でもありの“鍋”の熱々で。保護者の手で我が家風に一工夫して心と身体の栄養に気くばりのある今年終わりの1か月にしましょう。



(カウンセラー)

「バーチャル修学旅行で学ぼう 広島・長崎・沖縄」

10月24日(土)、テレビ朝日主催のオンライン番組「バーチャル修学旅行で歴史を学ぼう 広島・長崎・沖縄」に高校2年生5名がZoomで参加しました。この番組は、コロナ禍で修学旅行が延期・中止となった全国の高校生たちがオンラインで平和・戦争について学ぶために企画されました。講師として、本校卒業生で長年核廃絶のための運動をされノーベル平和賞受賞式でスピーチされたサーロー節子さんや、サッカー日本代表監督の森保一監督、タレントのりゅうちえるさんも参加されました。番組中、本校生徒がサーローさんに直接質問する機会を与えていただきました。サーローさんと直接お話しでき、また女学院生の平和学習の取り組みを褒めていただき、生徒たちはとても喜んでいました。番組翌日、核兵器禁止条約の批准国が50か国に到達するというニュースが飛び込んできました。奇しくもそのようなタイミングでこのような学び機会をいただいたことに感謝します。

また、番組参加を通して他県の高校生の皆さんと交流を持つこともできました。放送後の現在も、他県の高校生たちと各県・各校の平和教育の現状や平和への考え方についてZoomを使って意見交換する勉強会を自主的に行っています。

現在、番組HP上でアーカイブ配信中です。(本校生徒は1:08:00頃から出演しています)

(<https://www.tv-asahi.co.jp/live-symposium/archive/0001/>)

また、本校生徒の感想もブログ「今日の女学院」に掲載していますので、ぜひあわせてご覧ください。(<https://www.hjs.ed.jp/?p=14937>)

(広報部)



クリスマス諸行事の中止・変更のお知らせ

毎年中学生が楽しみにしている『讚美歌コンクール』ですが、コロナ禍の中、学年ごとの発表会の形をとることになりました。練習・発表共に、十分な距離やマスク着用のもと実施いたします。中3保護者の方の参観も今年はごさいません。ご理解をいただきますようお願いいたします。

また例年、終業の日の夜、ゲーンズホールにおいて『女学院クリスマス』（一般公開ク

クリスマス礼拝)を行っていますが、感染リスクを鑑み、残念ながら今年度は中止することにいたしました。『クリスマス・終業礼拝』も、限られた条件下での実施となりますが、その様子の一部をHPにて配信します。クリスマスの時をおぼえて共にお祝いいたしましょう。
(宗教教育委員会)

クリスマス献金のお願い

キリスト教の教会では、礼拝の中で神様への感謝のしるしとして献金を捧げます。女学院でも、2学期末のクリスマス礼拝で「クリスマス献金」を捧げ、この1年間の恵みを感謝し、その恵みを“隣人”と分かち合うために、NGO団体や福祉施設などに募金としてお送りします。2学期末に送り先の詳細を記したプリントを配布し、礼拝委員(中学)、宗教委員(高校)が各HRで呼びかけます。



このような時期にこそ、私たちよりさらに厳しい状況下で置かれている方々をおぼえ、支え合って共に生きるために、保護者の皆様にもご協力いただければ幸いです。
(宗教教育委員)

生徒の活躍

◇中学新体操部

11月14日 令和2年度 広島市中学校新体操
新人大会

団体 1位

◇高校新体操部

11月14日 令和2年度 広島県高等学校新体操
新人大会

団体 1位

個人 一部 F. R (2-E) 6位

二部 S. Y (2-B) 1位

F. H (2-D) 2位

D. M (1-B) 3位

N. C (1-D) 4位



◇高校放送部

第31回広島県高等学校放送文化コンクール中部地区予選

O. S (2-B) 優秀賞(2位)(県大会に進出)

第31回広島県高等学校放送文化コンクール県大会

O. S (2-B) 審査員奨励賞

◇中高吹奏楽部

第58回中国吹奏楽まつり in さくらびあ 優秀賞





今月の聖句

あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

ローマの信徒への手紙 12章2節

比較文化史研究者、竹下節子氏は著書『キリスト教は「宗教」ではない』(中央公論新社)の中で、イエスが教えたのは宗教ではなく、「人間は互いに愛し合うべき存在として創られた平等で自由な存在である」という「普遍的メッセージ」であり、現代世界の「人権」や「人間の尊厳」という価値観、「民主主義」「国際会議」といったシステムのルーツとなったと述べています。

「心を新たにして自分を変えていただく」とは、この手紙の著書パウロ自身が身をもって体験したことです。宗教的戒律を守ることに熱心で、キリスト教の迫害者だったパウロが、イエスと出会って「宗教」から自由になり、「人種、国籍、身分、地位、職業、性別」といった互いの違いを越えて、弱さを支えあい、敵を赦し、全てのいのちが大切にされる」というイエスのメッセージを世界へ伝える橋渡しをしたのです。そしてそのメッセージは、コロナ禍の混迷の中で、多様性における共存を模索する現代世界における“希望”に通じると信じます。

(聖書科 T. M)

12月の行事予定表

1	火	高校YWCA展示
2	水	
3	木	期末テスト(高3) 1限8:55~
4	金	(高1・2) 1限8:55~
5	土	(中1・2・3) 1限8:55~ 15分休憩
6	日	
7	月	1限8:55~15分休憩
8	火	1限8:55~15分休憩 高3自宅学習日 女学院大学キャンパス見学会
9	水	自宅学習日(中1~高2) 高3テスト返却 1限8:55~
10	木	テスト返却(中1~高2) 1限8:55~ 中学ハングル部展示
11	金	高3特別時間割 高校演劇部公演(配信)
12	土	中学ハングル部・中学合唱部 高校音楽部公演
13	日	高3駿台共通テストプレテスト
14	月	特別時間割 1限8:55~ (高)健康教育 高3期末テスト素点確認
15	火	1限8:55~ 授業アンケート・学校アンケート 期末テスト素点確認(中1~高2)
16	水	1限8:40~ 高3自宅学習日 [NC] (中)クリスマス讃美歌発表会
17	木	1限8:55~
18	金	終業の日 クリスマス礼拝 面接・補習
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	クリスマス
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	特別休暇
30	水	
31	木	



NC・・・ノークラブデイ

※行事予定は変更になることがあります。